

Port State Control 年次報告書

序文

本年次報告は、世界各国の港においてPort State Control(PSC)により拘留(Detention)された船舶や指摘された欠陥(Deficiency)についての報告を取り纏めることにより、PSCの現状の認識、今後の船舶の保守・検査の一助及び安全管理システムの改善に資することを目的に作成された資料である。

第1章 本会のPSCへの取り組みについて紹介

第2章 2024年の1年間に、PSCにおいて欠陥を指摘され、拘留された本会登録船舶の

集計•分析結果

付録 代表的な欠陥事例の写真

近年PSCは、サブスタンダード船を撲滅し、海上における船舶の安全確保と船舶からの海洋汚染防止の観点から有効な手段であると考えられており、各種国際条約の改正とも関連してPSCの活動が強化されてきている。また、さらに効果的なPSCを実施するため、多くの地域でPSCの協力に関する覚書(Memorandum of Understanding)が交わされ、データベースの共有や統一した検査体制が確立されている。

PSC検査についても、ISM Codeの全船舶への適用を契機に船舶のハード面のみではなく船上での保守や操作に関する手順等のソフト面までが検査対象となっている。また、年々適用される規則が多様化してきていることからPSC検査の対象範囲も拡大している。

こうした背景のもと、本会もPSCに関連する情報の透明性を確保し、サブスタンダード船の削減に向け、一層努力をしていく所存である。

2025年6月

注)本会はこのレポートに記載されている情報、判断又は結論についていかなる責任も負いません。

目次

第1章	PSCに対する本会の取り組み	
1.1		1
1.2	PSC検査レポートに関する処理	1
	PSCにおいて拘留された本会船級船の統計と分析	
2.1	一般	2
2.2	拘留に関するデータ	
	2.2.1 船舶の種類別	2
	2.2.2 船齡別	
	2.2.3 PSC国別·······	5
	2.2.4 世界地域別(Tokyo MOU、Paris MoU、USCG)	6
2.3	拘留につながった欠陥の分析	7
	2.3.1 カテゴリー別	7
	2.3.2 欠陥項目別	8
	2.3.3 カテゴリー別欠陥項目の詳細	9
2.4	PSC国別の拘留につながった欠陥の分析	13
	2.4.1 中国	13
	2.4.2 オーストラリア	
	2.4.3 イタリア	14
	2.4.4 インドネシア	15
	2.4.5 カナダ	15
	2.4.6 アメリカ	16
	2.4.7 ベルギー	
	-····	
付録・イ	代表的な欠陥事例の写真····································	17
1 3 3675 1	VIA B J UV / NEB IT 1/ 1/4/ J IT	1 /

第1章 PSC に対する本会の取り組み

1.1 PSC への協力支援及び欠陥の処理

本会船級船の欠陥に関する通知を寄港国から受けた場合、本会は以下の対応を行っている。

- PSC 検査において欠陥が指摘され、PSC 検査レポートに船級や条約に係わる欠陥が発見された場合は、本会検査員の臨検が必要か PSC 官に確認する。
- PSC で指摘された欠陥内容に関連した船級や条約の要件の解釈に疑義があると判断された場合、又は PSC 官から解釈を求められた場合は、IACS の解釈や本会の解釈を PSC 官に説明する。
- PSC 官より、過去の船級検査や条約検査の検査結果又は指定事項に関する情報の提供を 求められた場合、その概要を通知する。
- 尚、PSC 検査において欠陥を指摘された船舶に検査員が立ち会った場合、原則として PSC で指摘された欠陥のみならず、その欠陥の重大さを考慮の上船体・機関及び艤装について 検査を拡大し、必要に応じて年次検査で要求される程度の現状検査を行う。

1. 2 PSC 検査レポートに関する処理

検査員が PSC 検査レポートの写しを受け取った場合、受け取ったレポートは本会本部に送付され、担当部署においてレポート内容についての調査が行われる。この調査で得られた知見は本会の検査及び審査業務の品質向上に役立てられている。この点に関して、調査の結果、PSC で指摘された欠陥が、本会の検査員により行われた過去の検査に関係していると判断された場合は本会の品質システムに基づく手順に従い、必要な是正・予防措置を行っている。

第2章 PSC において拘留された本会船級船の統計と分析

2.1 一般

この章で示す PSC 検査により欠陥が指摘され拘留された本会船級船のデータは、以下の情報に基づいている。

- (1)IMO 決議 A.1185(33) "Procedures for Port State Control"に従った PSC からの通知
- (2) Tokyo MOU、Paris MoU 及び USCG が公表している拘留船に関する情報

2024年1月から12月までに、本会船級船について計381件のPSCによる拘留が報告された。

2. 2 拘留に関するデータ

2.2.1 船舶の種類別

表 2.2.1 船舶の種類別の拘留データ

Ship Type	Regi	lumber of stered S OGT or o	Ships	_	lumber o		Detention Ratio (%)			
	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	
Bulk Carrier	3,998	4,046	4138	209	270	236	5.2	6.7	5.7	
General Cargo	693	713	740	39	43	56	5.6	6.0	7.6	
Container Carrier	674	677	701	14	28	20	2.1	4.1	2.9	
Chip Carrier	132	142	141	4	6	7	3.0	4.2	5.0	
Cement Carrier	128	128	124	0	1	1	0.0	0.8	0.8	
Ro-Ro Ship	99	100	100	1	3	2	1.0	3.0	2.0	
Vehicles Carrier	309	295	297	6	11	7	1.9	3.7	2.4	
Reefer Carrier	108	106	108	2	3	9	1.9	2.8	8.3	
Oil/Chemical Tanker	1,404	1,374	1352	35	45	29	2.5	3.3	2.1	
Gas Carrier	404 406 406		1	9	12	0.2	2.2	3.0		
Others	661	661	653	2	0	2	0.3	0.0	0.3	
Total	8,610	8,648	8,760	313	419	381				

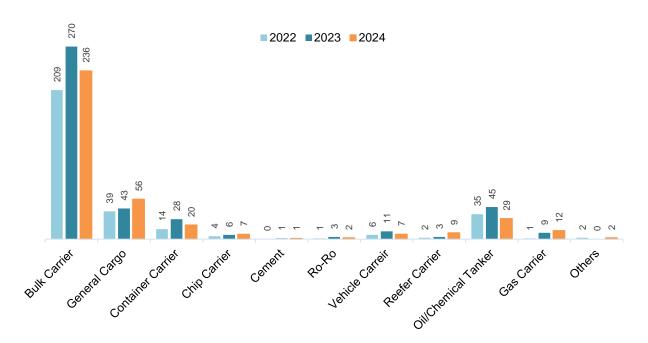


図 2.2.1-1 船舶の種類別の拘留件数

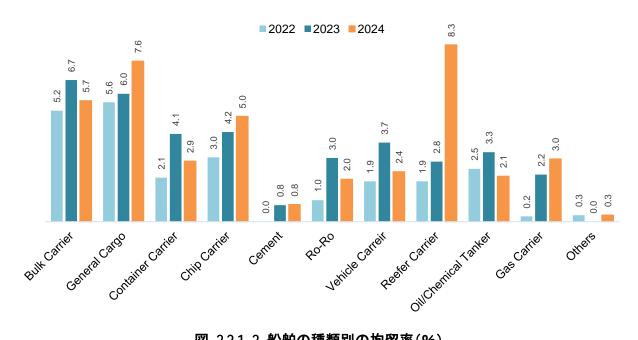


図 2.2.1-2 船舶の種類別の拘留率(%)

2. 2. 2 船齢別

表 2.2.2 船齢別の拘留データ

Ship's Age	of Ships over)		lumber o		Detention Ratio (%)				
	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
Up to 5 years old	1,984	1,655	1,981	17	14	10	0.9	0.7	0.5
Over 5 and up to 10	2,218	1,816	1,771	42	29	26	1.9	1.6	1.5
Over 10 and up to 15	2,241	2,313	2,275	116	123	100	5.2	5.4	4.4
Over 15 and up to 20	1,095	1,576	1,535	63	112	101	5.8	7.3	6.6
Over 20 and up to 25	642	679	643	44	75	83	6.9	11.7	12.9
Over 25	430	609	555	31	66	61	7.2	11.9	11.0
Total	8,610	8,648	8,760	313	419	381			_

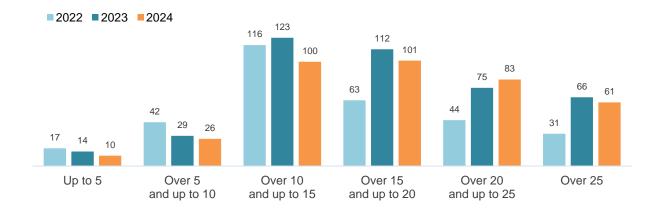


図 2.2.2-1 船齢別の拘留件数

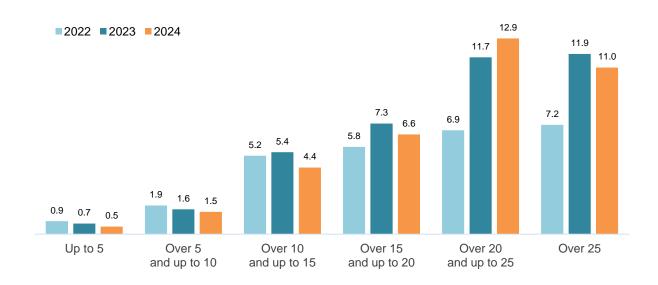


図 2.2.2-2 船齢別の拘留率(%)

2. 2. 3 PSC 国別

表 2.2.3 PSC 国別の拘留件数

Country	2022	2023	2024
CHINA	41	175	116
AUSTRALIA	54	54	42
RUSSIA	32	23	34
ITALY	18	22	22
CANADA	12	13	18
JAPAN	6	6	12
INDIA	3	6	9
UNITED KINGDOM	7	7	9
GERMANY	7	5	7
TURKIYE	8	4	7
UNITED STATES	8	12	7
INDONESIA	22	13	6
KOREA	6	6	5
NETHERLANDS	6	7	5
SINGAPORE	4	9	5
Others	79	57	77
Total	313	419	381

(*) Guam, Puerto Rico, Pago Pago を含む

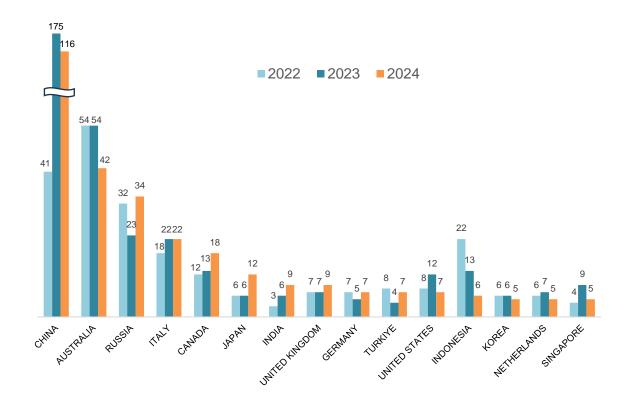


図 2.2.3 PSC 国別の拘留件数

2. 2. 4 世界地域別(Tokyo MOU、Paris MoU、USCG)

表 2.2.4 Tokyo MOU、Paris MoU、USCG における検船数と拘留件数

Danian	No.	of Inspect	tions	No.	of Deten	tions	Detentions Percentage			
Region	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	
Tokyo MOU (*)	7,453	8,610	8,536	164	281	214	2.20	3.26	2.51	
Paris MoU ^(*)	2,375	2,238	2,302	98	79	92	4.13	3.53	4.00	
USCG	2,286	2,097	2,090	8	12	6	0.35	0.57	0.29	
Total(*)	12,114	12,945	12,928	270	372	312	2.23	2.87	2.41	

(*):カナダ西海岸において Tokyo MOU と Paris MOU で重複するデータがある

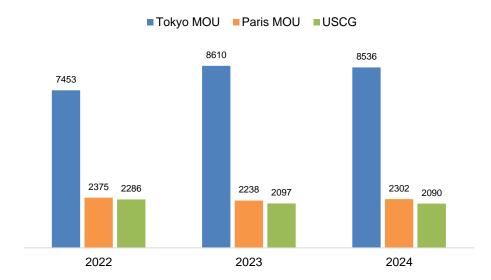


図 2.2.4-1 世界地域別(Tokyo MOU、Paris MoU、USCG)の検船数

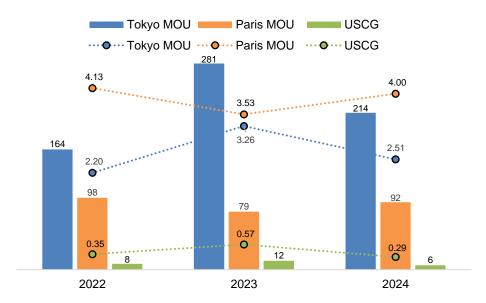


図 2.2.4-2 世界地域別(Tokyo MOU、Paris MoU、USCG)の拘留隻数と拘留率

2.3 拘留につながった欠陥の分析

2. 3. 1 カテゴリー別の拘留欠陥数

2024年は、計381件の拘留が発生し、計1448件の欠陥が船舶を拘留する根拠となるものとして指摘された。

それらの欠陥を分類すると、図 2.3.1 の通りとなる。尚、カテゴリーは基本的に Tokyo MOU の分類 方法に準じている。

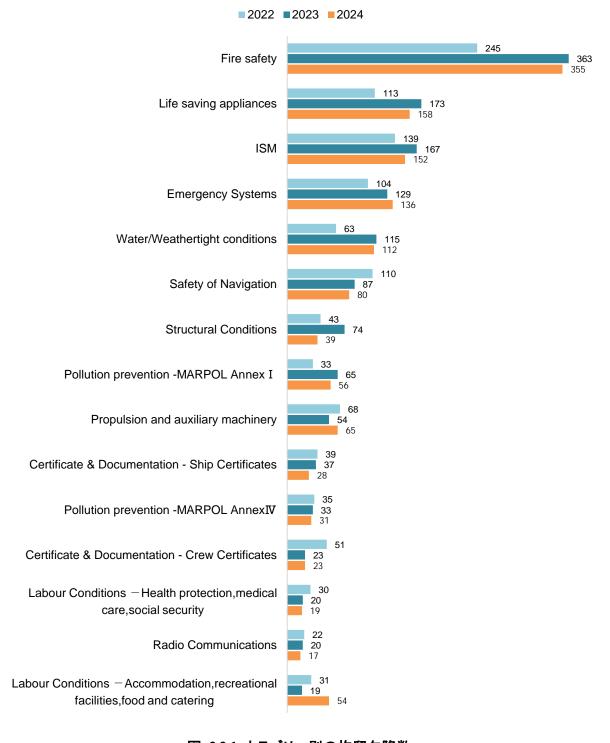


図 2.3.1 カテゴリー別の拘留欠陥数

2.3.2 項目別の拘留欠陥数

本会船級船の拘留の根拠とされた欠陥で、指摘された件数が多い項目を図 2.3.2 に纏めた。

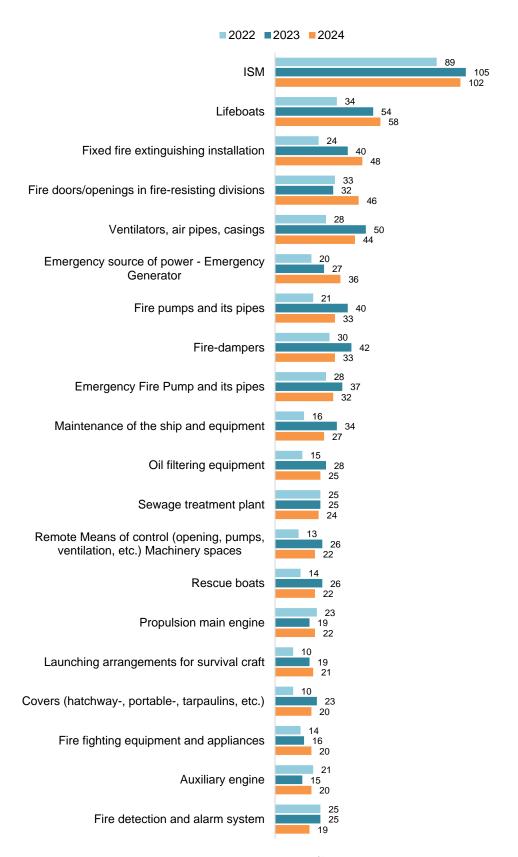


図 2.3.2 欠陥項目別の拘留欠陥数

2.3.3 カテゴリー別欠陥項目の詳細

2022 年から 2024 年に指摘されたカテゴリー別拘留欠陥の詳細を(1)から(9)で紹介する。

(1) 消防設備

消防設備に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(1)に示す。

表 2.3.3-(1) 消防設備 (Fire Safety)

2 -1010 (1) 71100 ILL WIR (1 110 Call Ct)										
欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容						
Fixed fire extinguishing Installation	21	40	48	配管の腐食衰耗・漏洩、装置の作動不良						
Fire doors/openings in fire- resisting divisions	33	32	46	防火戸の閉鎖不良(特に自己閉鎖型)、ラッチの故障、不適切な開放用フックの設置						
Fire pumps and its pipes	21	40	33	消火ポンプ(非常用含む)の作動不良、不十分 な吐出圧力、消火主管の腐食衰耗及び漏洩、 弁の動作不良						
Fire-dampers	30	42	33	防火ダンパの閉鎖不良・腐食衰耗						
Remote Means of control (opening, pumps, ventilation, etc.) Machinery spaces	13	26	22	緊急遮断弁の動作不良、機関室通風用ダンパ の閉鎖不良						
Fire fighting equipment and appliances	14	16	20	消火主管/ホースの破損・漏水、遮断弁の損 傷・動作不良						

カテゴリー別拘留欠陥数(2024): 355件

(2) 救命設備

救命設備に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(2)に示す。

表 2.3.3-(2) 救命設備 (Life Saving Appliances)

2 -1010 (-) 324 m2 min (-110 out 119 14 printing 0-)										
欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容						
Lifeboats	34	54	58	エンジンの始動不良(バッテリー不良を含む) 負荷離脱装置の動作不良						
Rescue boats	14	26	22	エンジン動作不良(バッテリー不良を含む)						
Launching arrangements for survival craft	10	19	21	動作不良、腐食・損傷、障害物による阻害、遠 隔操作ワイヤの不良						
Launching arrangements for rescue boats	11	16	9	ダビットの動作不良、整備不良、蓄圧器の不備						
Embarkation arrangement survival craft	8	17	9	乗艇用梯子の衰耗、ロープの衰耗、非常灯の不 点灯、障害物の設置						
Inflatable liferafts	3	4	7	整備期間超過、設置状態の不備						

カテゴリー別拘留欠陥数(2024): 158件

(3) 緊急体制

緊急体制に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(3)に示す。

表 2.3.3-(3) 緊急体制 (Emergency Systems)

za i i (i) similar (=iii) game) o jecomo)										
欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容						
Emergency source of power - emergency generator	20	27	36	非常発電機の始動不良(第2の始動手段を含む)、非常配電盤へ接続不良						
Emergency fire pump and its pipes	28	37	32	非常用消火ポンプの作動不良・吐出圧力不足						
Fire drills	14	19	15	船員の習熟不足						
Crew familiarisation with Emergency Systems	6	4	10	船員の習熟不足						
Abandon ship drills	8	9	9	船員の習熟不足						
Emergency lighting, batteries and switches	12	11	8	バッテリーの蓄電不良・異常 非常灯の不点灯、非常灯カバーの腐食・損傷						

カテゴリー別拘留欠陥数(2024): 136件

(4) MARPOL (All)

MARPOL に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(4)に示す。

表 2.3.3-(4) MARPOL (ALL)

欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容
Oil filtering equipment (Annex I)	15	28	25	動作不良、乗組員の習熟不足
Sewage treatment plant (Annex IV)	25	25	24	装置の不備・動作不良
15ppm alarm arrangement (Annex I)	7	17	18	三方弁、警報装置の動作不良、 乗組員の習熟不足
Incinerator including operations and operating manual (Annex VI)	1	0	9	動作不良、インターロックの故障

カテゴリー別拘留欠陥数(2024):109件

(5) 水密/風雨密の状態

水密/風雨密の状態に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.2-(5)に示す。

表 2.3.3-(5) 水密/風雨密の状態 (Water/Weathertight conditions)

\$2 more (a) with supplied as better (traces) treatments (i.g., treatments)										
欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容						
Ventilators, air pipes, casings	28	50	44	空気管頭内フロート・通風筒閉鎖装置の 破損・固着						
Hatch covers Cargo and other hatchways	17	31	36	クリート及びクリート受けの腐食・衰耗・脱落 パッキンの劣化・脱落、油圧機器からの油漏 れ、腐食衰耗・破孔						
Doors	7	10	8	腐食・衰耗、パッキンの劣化、閉鎖不良						

カテゴリー別拘留欠陥数(2024):112件

(6) 航海設備

航海設備に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(6)に示す。

表 2.3.3-(6) 航海設備 (Safety of Navigation)

欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容
Lights, shapes, sound- signals	10	12	17	航海灯の損傷(ガラス割れ、カバー腐食)
Voyage data recorder (VDR / S-VDR)	16	13	12	動作不良
Charts	8	8	6	更新不備 従事する航海に必要な海図の不足
Nautical publications	16	6	6	更新不備、図書の不足
Radar	0	17	4	故障、動作不良
Gyro compass	4	2	4	故障、動作不良

カテゴリー別拘留欠陥数(2024): 80件

(7) 構造一般

構造一般に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(7)に示す。

表 2.3.3-(7) 構造一般 (Structural Conditions)

	, ,			,
欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容
Electrical installations in general	2	9	6	配電盤故障、電線絶縁状態不良
Closing devices/watertight doors	2	8	6	水密扉漏れ、パッキン劣化
Ballast, fuel and other tanks	10	4	5	タンク付弁の故障・動作不良
Decks - corrosion	4	1	4	著しい腐食,破孔

カテゴリー別拘留欠陥数(2024):39件

(8) 機関

機関に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(8)に示す。

表 2.3.3-(8) 機関 (Propulsion and auxiliary machinery)

欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容
Propulsion main engine	23	19	22	油及び冷却水の漏洩、機器の故障
Auxiliary engine	21	15	20	補助機関・機器の故障、油漏れ
Other (machinery)	7	3	10	配管からの漏油・漏水、弁の動作不良

カテゴリー別拘留欠陥数(2024):65件

(9) 乗組員の証書

乗組員の証書に関する拘留欠陥の内訳を表 2.3.3-(9)に示す。

表 2.3.3-(9) 乗組員の証書 (Crew Certificates)

pr ==== (o) v(v==== (o) o						
欠陥項目	2022	2023	2024	欠陥の主な内容		
Seafarers' employment agreement (SEA)	18	11	13	長期の乗船・契約切れ、不適切又は未払いの 賃金、不適切な契約		
Endorsement from flag state	10	4	5	証書(の原本)が船上に無い、期限切れ		
Certificates for master and officers	6	3	3	船上に無い、資格が適切でない		
Medical certificate	5	3	1	有効期限切れ、船上に無い		

カテゴリー別拘留欠陥数(2024):23件

2. 4 PSC 国別の拘留につながった欠陥の分析

本会船級船の拘留につながった欠陥で指摘回数の多い項目について、拘留件数が多い PSC 国別に表 2.4.1 から表 2.4.7 に纏めた。

2. 4. 1 中国

表 2.4.1 中国(China)

拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
Fire safety	23	162	133
Water/Weathertight conditions	9	69	54
Life saving appliances	14	81	35
Emergency Systems	10	46	27
Pollution prevention -MARPOL Annex I	5	34	26
ISM	8	38	21

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
Fixed fire extinguishing installation	5	22	26
Ventilators, air pipes, casings	3	31	25
Lifeboats	6	28	16
Fire pumps and its pipes	7	20	15
Oil filtering equipment	3	20	15
Fire-dampers	1	18	12
Covers (hatchway-, portable-, tarpaulins, etc.)	2	17	11
Fire prevention structural integrity	0	10	11
Remote Means of control (opening, pumps,	1	18	11
ventilation, etc.) Mmachinery spaces			
Fire doors/openings in fire-resisting divisions	0	7	10

2024年は112隻の拘留船に対し、402件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (3.6件/隻)

2. 4. 2 オーストラリア

表 2.4.2 オーストラリア(Australia)

拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
ISM	16	21	17
Life saving appliances	4	5	11
Fire safety	6	12	9
Water/Weathertight conditions	13	7	8
Emergency Systems	6	4	8
Pollution prevention -MARPOL Annex I	2	8	5

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
Emergency source of power - Emergency	4	5	6
Generator	4	5	O
Fire-dampers	10	6	6
ISM	8	13	6
Lifeboats	2	4	5
Shipboard operations	4	2	5
15 PPM Alarm arrangements	3	3	4
Maintenance of the ship and equipment	5	1	3
Covers (hatchway-, portable-, tarpaulins, etc.)	1	2	2
Ventilators, air pipes, casings	2	4	2
Embarkation arrangement survival craft	0	0	2
Fitness for duty- work and rest hours	0	0	2

2024 年は 43 隻の拘留船に対し、53 件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (1.2 件/隻)

2. 4. 3 イタリア

表 2.4.3 イタリア(Italy)

拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
Fire safety	38	45	44
Labour Conditions —Accommodation,recreational	11	9	22
facilities,food and catering			
Emergency Systems	16	21	21
ISM	17	20	20
Life saving appliances	18	14	16

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
ISM	17	20	20
Fire doors/openings in fire-resisting divisions	9	5	11
Fire drills	6	3	6
Fixed fire extinguishing installation	4	3	6
Fire fighting equipment and appliances	8	5	5
Evaluation of Crew Performance (fire drill)	3	6	5
Sanitary facilities	3	3	5

2024 年は 21 隻の拘留船に対し、196 件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (9.3 件/隻)

2. 4. 4 インドネシア

表 2.4.4 インドネシア (Indonesia)

F	•		
拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
Pollution prevention -MARPOL AnnexIV	16	3	8
ISM	6	6	4
Certificate & Documentation - Crew Certificates	2	0	3
Certificate & Documentation - Documents	1	1	2
Life saving appliances	8	7	2

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
Sewage treatment plant	11	2	5
Seafarer' employment agreement (SEA)	1	0	3
Other (MARPOL Annex IV)	0	0	2
Masters responsibility and authority	0	4	2
Log-books / compulsory entries	1	0	1
Fire control plan - all	0	0	1

2024年は6隻の拘留船に対し、28件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (4.7件/隻)

2. 4. 5 カナダ

表 2.4.5 カナダ(Canada)

拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
ISM	6	9	11
Emergency Systems	7	4	9
Life saving appliances	4	10	7
Pollution prevention -MARPOL Annex I	3	3	3
Labour Conditions - Accommodation, recreational	0	0	3
facilities,food and catering			

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
ISM	6	9	11
Emergency Fire Pump and its pipes	1	2	6
Emergency source of power - Emergency	2	0	3
Generator			
Seafarer' employment agreement (SEA)	2	3	2
Auxiliary engine	0	2	2
Oil filtering equipment	1	1	2

2024 年は 18 隻の拘留船に対し、47 件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (2.6 件/隻)

2. 4. 6 アメリカ

表 2.4.6 アメリカ(United States)(*)

拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
Fire safety	4	4	7
ISM	7	8	7
Propulsion and auxiliary machinery	0	0	2
Structural Conditions	0	2	1
ISPS	6	3	1

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
Maintenance of the ship and equipment	3	6	5
Fire doors/openings in fire-resisting divisions	0	0	2
Oil accumulation in engine room	2	1	2
Access control to ship	2	2	1
Fire pumps and its pipes	1	1	1

^{(*):}グアムとプエルトリコを含む

2024 年は7 隻の拘留船に対し、18 件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (2.6 件/隻)

2. 4. 7 ベルギー

表 2.4.7 ベルギー(Belgium)

拘留欠陥カテゴリー	2022	2023	2024
Fire safety	16	19	10
Water/Weathertight conditions	13	3	5
Emergency Systems	8	9	5
Safety of Navigation	10	4	5
Life saving appliances	13	7	12

拘留欠陥項目	2022	2023	2024
ISM	13	8	4
Fire doors/openings in fire-resisting divisions	1	3	3
Lifeboats	2	1	3
Launching arrangements for survival craft	3	2	3
Electrical installations in general	0	3	2
Cargo and other hatchways	1	0	2
Crew familiarisation with Emergency Systems	2	2	2
Radar	0	1	2
Rescue boats	1	1	2
Launching arrangements for rescue boats	2	2	2

2024 年は 4 隻の拘留船に対し、48 件の拘留につながった欠陥が指摘された。 (12 件/隻)

付録 代表的な欠陥事例の写真

注)以下に代表的な欠陥事例の写真を各種別ごとに掲載する。これらの写真には PSC からの指摘や本会の定期的検査において確認されたもの以外も含まれている。

Fire Safety



通風用ダンパの腐食

防火扉の施工不良 (過大隙間)





Fire Safety



消火主管からの漏水

開閉(O⇔S)非表示





調理室と配膳室間の開口と 戸の設置(不適切な改造)

Life Saving Appliances



救命艇進水用ダビッドの変形



遠隔操作用ワイヤの長さ不足

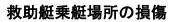
HRU用ペインタの未接続



Life Saving Appliances



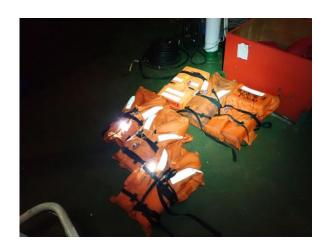
招集場所の照明不足







救命胴衣付ライトの不良



Load Line / Safety Construction



満載喫水線の表示不良

鋼製風雨密扉の腐食・破損





マンホール蓋用ボルト穴の欠損

Load Line / Safety Construction



甲板の著しい腐食

空気管の腐食・破孔





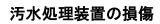


空気管頭内部品の破損

Engine Room



消火ポンプからの漏水







機器からの油漏れ

Others



階段の腐食・破損



電線の無断追設と囲壁貫通





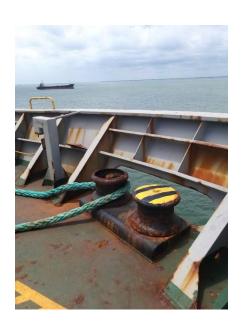
Others



舷梯の変形







係留設備の腐食・損傷



-- ClassNK PSC対策ソフトウェアの紹介 -





AI 技術を活用し、各国・港の典型的欠陥、欠陥項目及び欠陥カテゴリーに関する傾向分析が可能。また、各典型的欠陥に分類された具体的な PSC 指摘内容のチェックや指摘傾向のグラフ化も可能です。



各国・港の PSC 指摘実績に応じたピンポイントのチェックリストの出力が可能。また、安全管理マニュアルに規定された任意のチェックリストや報告書フォームを PC 版にて作成することで、管理船のモバイル版へ自動連携され、モバイル端末上でご利用が可能です。



モバイル版と連携し、船員様からの PSC レポートや各機器の不具合などの連絡をチャット形式にて船舶管理会社様と行うことが可能。また、タスクのステータス管理機能を活用することで、そのタスクへの対応漏れを防止することも可能です。



管理船舶の PSC パフォーマンスや頻繁に指摘された欠陥項目・内容、主要訪船国・港において頻繁に指摘された欠陥の傾向を取りまとめたサマリーレポートを出力することが可能です。



PSC パフォーマンスに関する KPI や管理船舶のグループを自由に設定し、設定した船舶グループ毎に KPI の監視、測定及び評価が可能です。

その他、PSC パフォーマンスの向上や船舶管理に役立つ様々な機能を無償にてご提供しております。詳細は、https://www.classnk.or.jp/hp/ja/activities/portal/psc-intelligence.html をご参照下さい。





Port State Control **年次報告書** (Port State Control Annual Report)

[日本語 / Japanese]

一般財団法人 日本海事協会 検査部

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3番 3号

Tel: 03-5226-2027, 2028 Fax: 03-5226-2029 E-mail: svd@classnk.or.jp